
INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO IDWR

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2008年第1週
(12月31日～1月6日)

* 2008年1月10日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

2008年1月11日発行

編集・発行

東京都医師会感染症予防検討委員会
東京都健康安全研究センター疫学情報室

電話：03-3363-3213(直通)
FAX：03-5332-7365
e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 患者報告数 2008年1週

分類	疾病名	東京都分(報告週)					全国分(診断週)	
		50週	51週	52週	1週	年累計	1週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							
	結核	69	96	59	20	20	62	62
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *							
三類	コレラ			1				
	細菌性赤痢		2	1			5	5
	腸管出血性大腸菌感染症	2	2	2			2	2
	腸チフス							
	パラチフス							
四類	E型肝炎							
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎	1			1	1		
	エキノコックス症							
	黄熱							
	オウム病							
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサヌル森林病							
	Q熱			1				
	狂犬病							
	コクシジオイデス症							
	サル痘							
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	つつが虫病	1	1	2	1	1	4	4
	デング熱						2	2
	東部ウマ脳炎							
	鳥インフルエンザ							
	ニパウイルス感染症							
	日本紅斑熱							
	日本脳炎							
	発しんチフス							
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	ボツリヌス症							
	マラリア		1		1	1		
野兔病								
ライム病								
リッサウイルス感染症								
リフトバレー熱								
類鼻疽								
レジオネラ症	1					4	4	
レプトスピラ症			1					
ロッキー山紅斑熱								

分類	疾病名	東京都分(報告週)					全国分(診断週)	
		50週	51週	52週	1週	年累計	1週	年累計
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢	2		4			1	1
	ウイルス性肝炎 (A型・E型を除く)		1		1	1	2	2
	急性脳炎 **	1		1				
	クリプトスポリジウム症							
	クロイツフェルト・ヤコブ病			1				
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症							
	後天性免疫不全症候群	11	14	5	1	1	2	2
	ジアルジア症	1	1	1				
	髄膜炎菌性髄膜炎							
	先天性風しん症候群							
	梅毒	4	1	4			2	2
	破傷風						1	1
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	2						
	風しん #							
麻しん #				3	3	34	34	
指定	インフルエンザ (H5N1)							
2008/1/10集計								

* 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

** ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

2008年1週より全数把握対象疾患に変更

(全数把握対象疾患のコメント)

〈二類感染症〉

結核 20件

肺結核16件、その他4件で、推定感染地は国内14件、中国1件、不明5件であった。年齢は20歳代4件、40歳代2件、50歳代5件、60歳代4件、70歳代2件、80歳代3件であった。50歳代1件の死亡が報告されている。

〈四類感染症〉

A型肝炎 1件

推定感染地はインドネシアで、推定感染経路は飲食物による経口感染であった。

つつが虫病 1件

推定感染地は都内島しょ地域で、畑作業との関連が疑われている。

マラリア 1件

熱帯熱マラリアで、推定感染地はミャンマーであった。

〈五類感染症〉

ウイルス性肝炎 1件

C型で、感染経路は不明であった。

後天性免疫不全症候群 1件

無症候キャリアで、推定感染地は国内、推定感染経路は同性間性的接触であった。

麻しん 3件

麻しん(検査診断例)1件、麻しん(臨床診断例)2件で、年齢は10歳代1件、20歳代2件、麻しん含有ワクチン接種歴は無し2件、不明1件であった。

五類定点把握対象疾患 患者報告数 2008年1週

定点種別	疾病名	2007年			2008年	
		50週	51週	52週	1週	(定点当たり)
小児科	RSウイルス感染症	115	126	83	17	0.13
	咽頭結膜熱	47	47	39	11	0.08
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	279	337	191	34	0.26
	感染性胃腸炎	3,110	3,148	2,037	445	3.37
	水痘	267	245	269	152	1.15
	手足口病	35	29	26	1	0.01
	伝染性紅斑	37	34	25	14	0.11
	突発性発しん	95	71	63	18	0.14
	百日咳	4	7	2	0	0.00
	ヘルパンギーナ	13	10	2	1	0.01
	流行性耳下腺炎	22	39	32	7	0.05
	不明発しん症	16	9	7	1	0.01
	MCLS(川崎病)	4	2	1	0	0.00
インフルエンザ	インフルエンザ	2,052	2,536	2,219	567	2.20
眼科	急性出血性結膜炎	1	1	2	0	0.00
	流行性角結膜炎	14	27	17	7	0.20
基幹	細菌性髄膜炎	2	0	0	0	0.00
	無菌性髄膜炎	1	0	0	1	0.04
	マイコプラズマ肺炎	13	12	5	3	0.13
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	2	0	1	0	0.00
2007/1/10集計						

風しん、麻しん、成人麻しんは2008年第1週より全数把握対象疾患に変更

(定点把握対象疾患のコメント)

- ・例年、第1週は多くの医療機関の休業時期に当たるため、定点把握対象疾患のほとんどで報告数が少ない傾向にあり、2008年第1週も同様であった。中長期的な傾向を反映していない可能性があるため、この点を考慮して解釈する必要がある。
- ・インフルエンザの定点当たり報告数は著明に減少した。しかし、流行のピークは例年1月以降であること、過去5年平均のピーク時報告数に比べて2007年12月中のピーク時報告数がかなり少ないことを考えると、第2週以降に再度増加する可能性もある。今後の推移に注意が必要である。
- ・感染性胃腸炎の定点当たり報告数は著明に減少した。流行のピークは過ぎた可能性が高いが、過去5年平均では第2週以降に再度加する傾向にあるので、今後の推移に注意が必要である。

(定点医療機関からのコメント)

- ・インフルエンザに関するコメントは13頁にまとめて記載しました。

五類定点把握対象疾患 患者報告数【年齢階級別】 2008年1週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
～5か月	4			5	2					
～11か月	4	1		38	10			9		1
1歳	5	7		50	27	1	1	8		
2歳	3		3	36	39			1		
3歳			3	22	23		2			
4歳		1	3	29	21		1			
5歳			4	23	19		2			
6歳		1	4	23	4		3			
7歳			3	25	3		1			
8歳			2	9	2		1			
9歳			2	11			1			
10～14歳			3	37	1		1			
15～19歳			1	19						
20～29歳	1	1	6	118	1		1			
30～39歳										
40～49歳										
50～59歳										
60～69歳										
70～79歳										
80歳以上										
合計	17	11	34	445	152	1	14	18		1
先週比	-66	-28	-157	-1592	-117	-25	-11	-45	-2	-1

注:小児科定点把握対象疾病の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科		小児科(都独自)		インフルエンザ	眼科	
	流行性耳下腺炎	不明発しん症	MCLS(川崎病)	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	
～5か月				3			
～11か月				9			
1歳				29			
2歳	1			23			
3歳				24			
4歳	2			18			
5歳	1			32			
6歳	2			15			
7歳				18			
8歳				14			
9歳		1		16			
10～14歳	1			28			
15～19歳				23			
20～29歳				127		2	
30～39歳				116		4	
40～49歳				48		1	
50～59歳				13			
60～69歳				8			
70～79歳				3			
80歳以上							
合計	7	1		567		7	
先週比	-25	-6	-1	-1652		-2	-10

注:小児科定点把握対象疾病の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

五類全数把握対象疾患

	風しん	麻しん
0歳		
1歳		
2歳		
3歳		
4歳		
5歳		
6歳		
7歳		
8歳		
9歳		
10～14歳		
15～19歳		1
20～29歳		2
30～39歳		
40～49歳		
50～59歳		
60～69歳		
70～79歳		
80歳以上		
合計		3

五類定点把握対象疾患 患者報告数【保健所別】2008年1週

	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田				1						
中央区										
みなと	1	1		15	3			2		
新宿区		1	2	12	1					
文京				1						
台東										
墨田区	1		3	8	1		1			
江東区			2	28	6		2	2		1
品川区				16	4					
目黒区										
大田区	3		6	31	9		1	4		
世田谷				24	4			1		
渋谷区				7	3					
中野区				42	3	1				
杉並				18	5					
池袋				8						
北区		1		8	2					
荒川区			1		1					
板橋区			3	7	3		2			
練馬区					6					
足立				17	2					
葛飾区			1	11	16		1	2		
江戸川										
八王子市	1	5	6	35	16		4	1		
西多摩	3			14	9					
南多摩				14	5					
町田				50	16		3	1		
多摩立川			7	16	11			2		
多摩府中	1			6	9			1		
多摩小平	7	3	3	56	17			2		
島しょ										

東京都合計	17	11	34	445	152	1	14	18	-	1
定点当り報告数	0.13	0.08	0.26	3.37	1.15	0.01	0.11	0.14	-	0.01

五類全数把握対象疾患

	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田				1		
中央区				1		3
みなと	1			4		
新宿区				29		2
文京				12		
台東						
墨田区				26		
江東区				16		
品川区				3		
目黒区				1		
大田区	1			25		
世田谷				41		
渋谷区				3		
中野区				17		
杉並				20		
池袋				4		
北区						
荒川区				4		
板橋区	1			10		
練馬区				20		
足立				10		1
葛飾区	1	1		18		
江戸川				48		
八王子市	1			61		1
西多摩				26		
南多摩				26		
町田				28		
多摩立川	1			45		
多摩府中	1			23		
多摩小平				42		
島しょ				3		

東京都合計	7	1	-	567	-	7
定点当り報告数	0.05	0.01	-	2.20	-	0.20

	風しん	麻しん
千代田		
中央区		
みなと		
新宿区		
文京		
台東		
墨田区		
江東区		
品川区		
目黒区		
大田区		
世田谷		
渋谷区		
中野区		2
杉並		
池袋		
北区		
荒川区		1
板橋区		
練馬区		
足立		
葛飾区		
江戸川		
八王子市		
西多摩		
南多摩		
町田		
多摩立川		
多摩府中		
多摩小平		
島しょ		

東京都合計	-	3
-------	---	---

五類定点把握対象疾患 患者報告数【保健所別・定点当たり】 2008年1週

	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田				0.33						
中央区										
みなと	0.17	0.17		2.50	0.50			0.33		
新宿区		0.17	0.33	2.00	0.17					
文京				0.33						
台東										
墨田区	0.50		1.50	4.00	0.50		0.50			
江東区			0.50	7.00	1.50		0.50	0.50		0.25
品川区				4.00	1.00					
目黒区										
大田区	0.33		0.67	3.44	1.00		0.11	0.44		
世田谷				4.00	0.67			0.17		
渋谷区				1.75	0.75					
中野区				7.00	0.50	0.17				
杉並				3.00	0.83					
池袋				2.67						
北区		0.33		2.67	0.67					
荒川区			0.50		0.50					
板橋区			0.50	1.17	0.50		0.33			
練馬区					1.20					
足立				5.67	0.67					
葛飾区			0.33	3.67	5.33		0.33	0.67		
江戸川										
八王子市	0.25	1.25	1.50	8.75	4.00		1.00	0.25		
西多摩	0.75			3.50	2.25					
南多摩				7.00	2.50					
町田				12.50	4.00		0.75	0.25		
多摩立川			1.17	2.67	1.83			0.33		
多摩府中	0.10			0.60	0.90			0.10		
多摩小平	1.17	0.50	0.50	9.33	2.83			0.33		
島しょ										

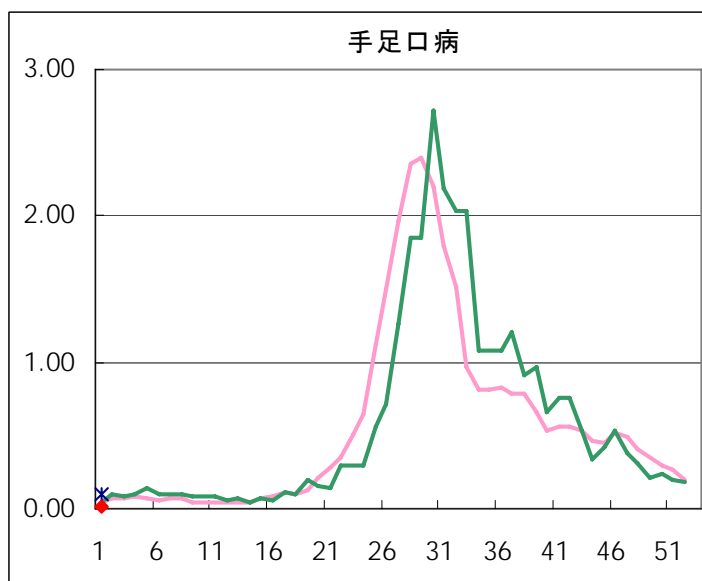
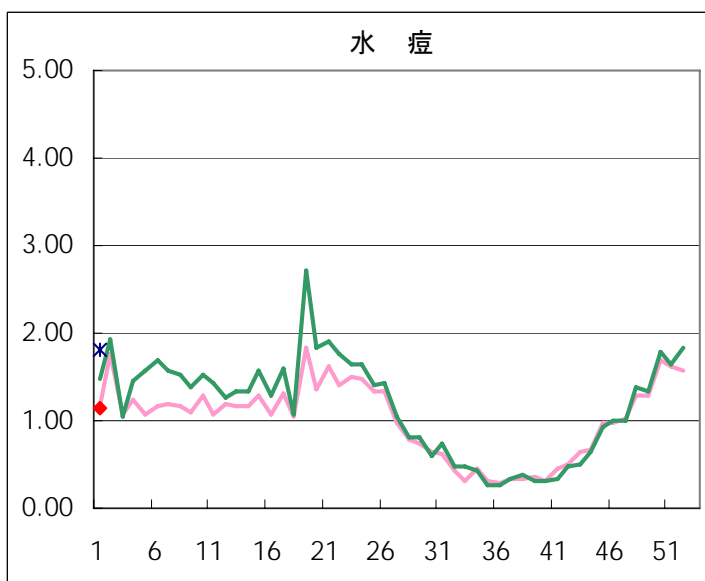
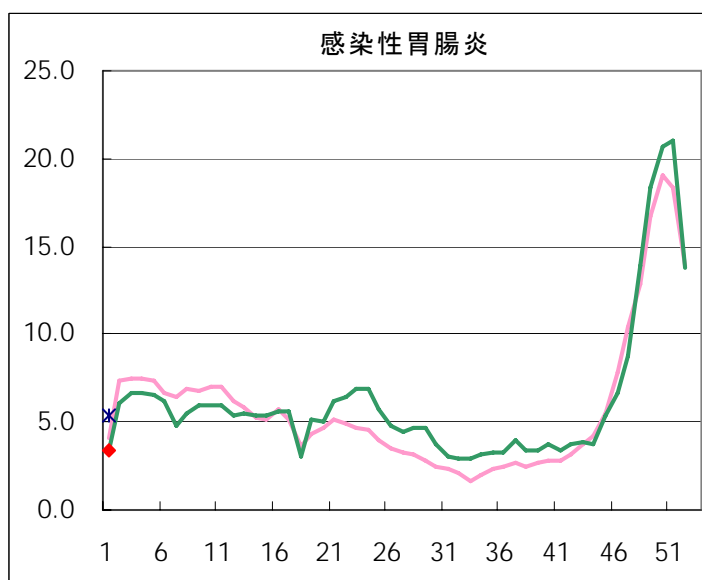
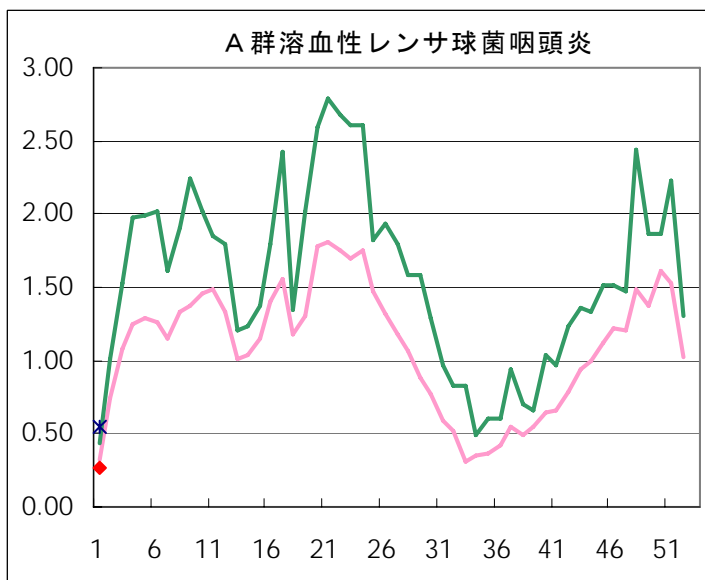
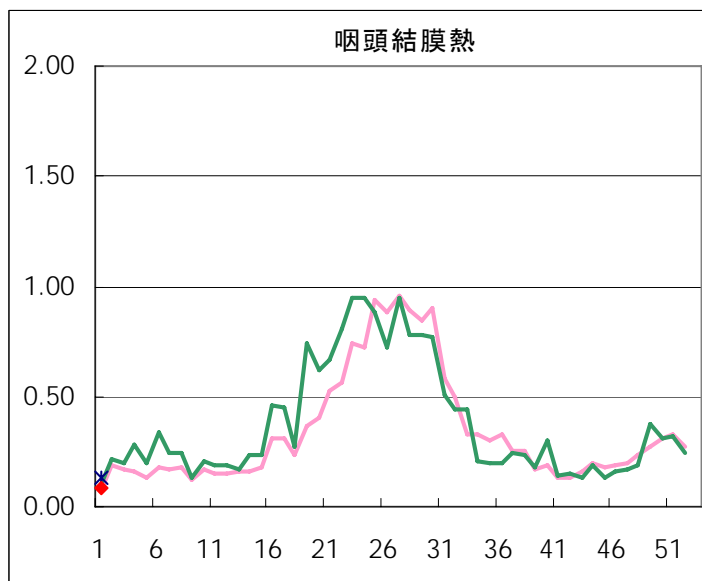
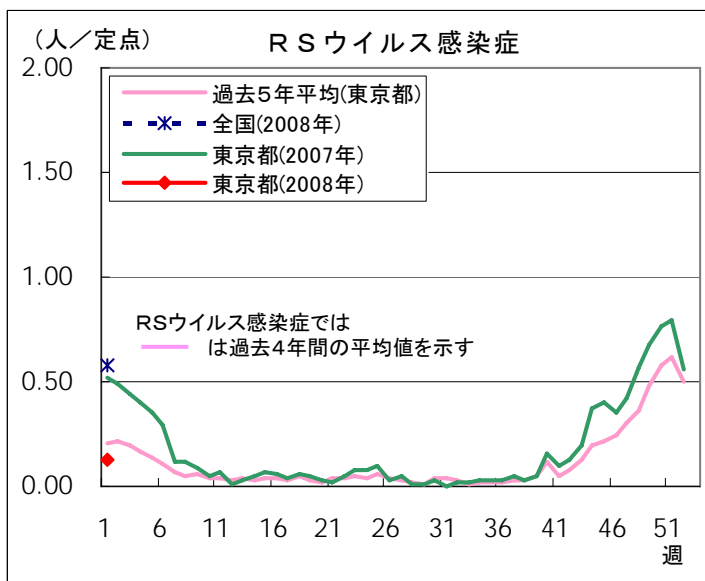
東京都合計	17	11	34	445	152	1	14	18	-	1
定点当り報告数	0.13	0.08	0.26	3.37	1.15	0.01	0.11	0.14	-	0.01

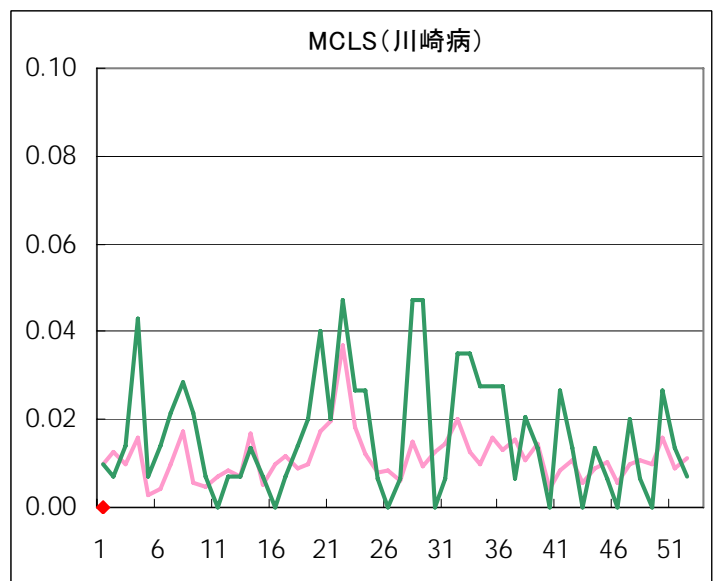
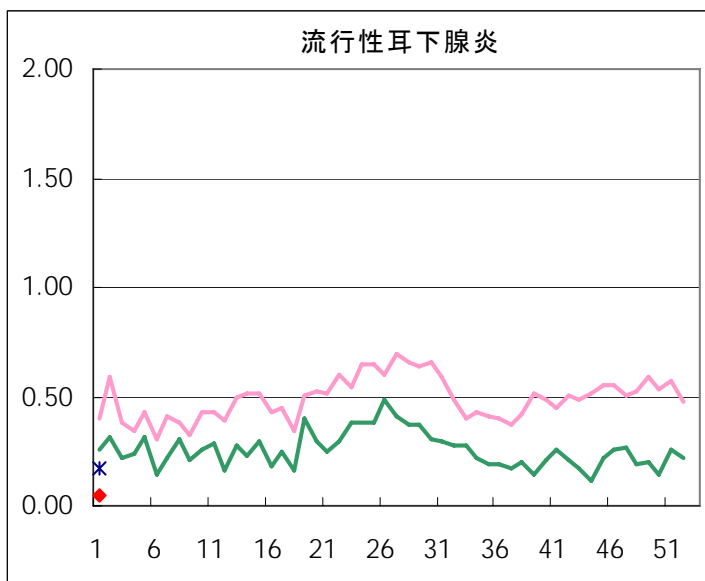
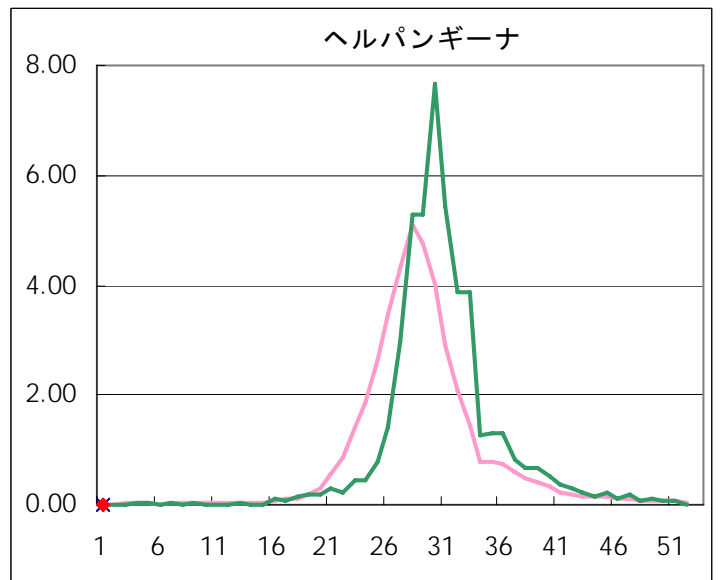
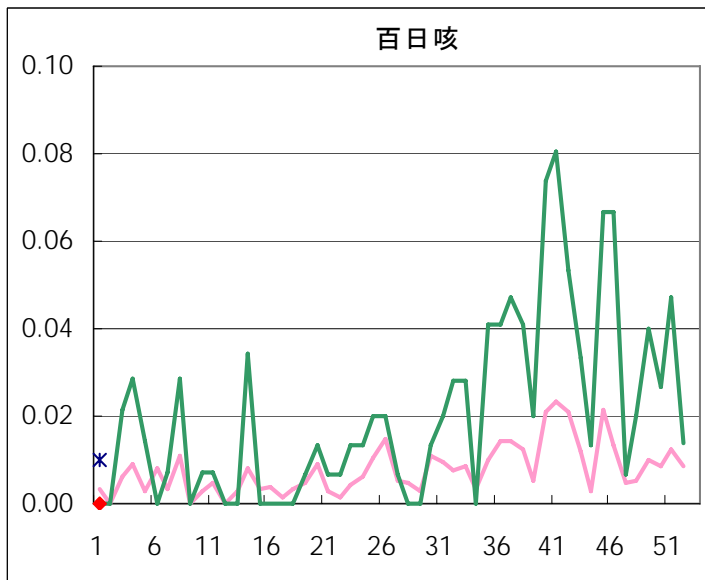
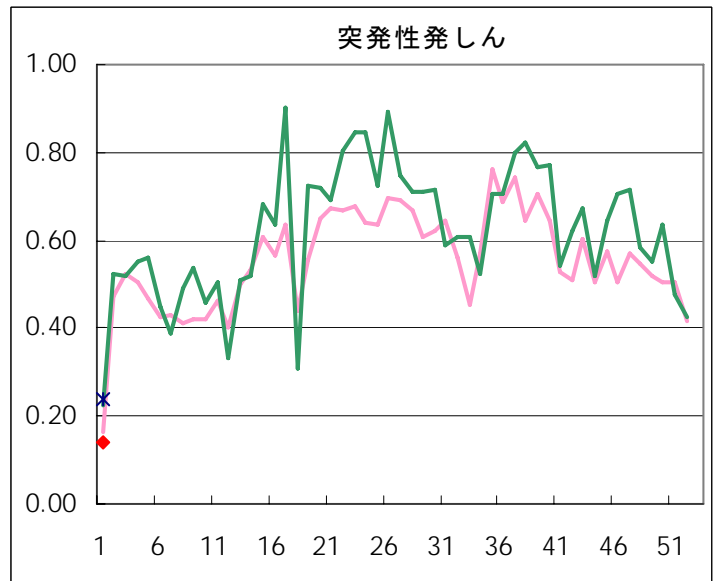
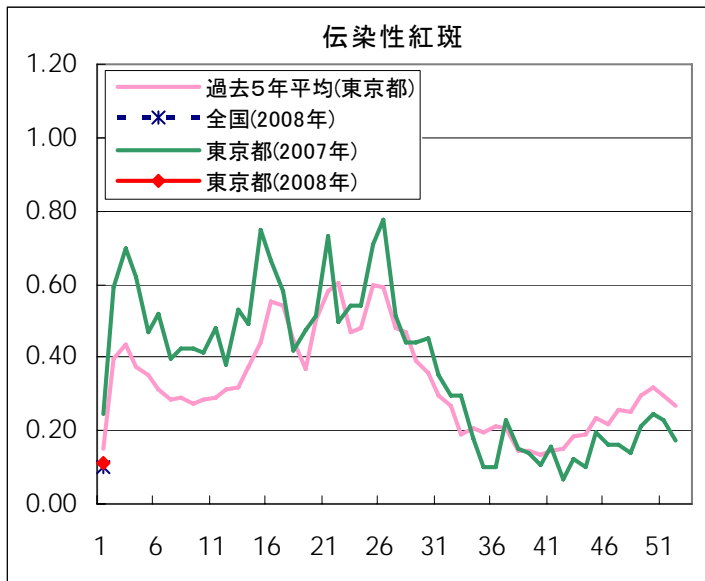
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎
千代田				0.25		
中央区				0.25		3.00
みなと	0.17			0.50		
新宿区				3.22		1.00
文京				2.40		
台東						
墨田区				5.20		
江東区				1.78		
品川区				0.50		
目黒区				0.17		
大田区	0.11			1.56		
世田谷				3.15		
渋谷区				0.50		
中野区				1.89		
杉並				1.67		
池袋				0.80		
北区						
荒川区				1.00		
板橋区	0.17			0.83		
練馬区				2.00		
足立				1.43		1.00
葛飾区	0.33	0.33		3.60		
江戸川				5.33		
八王子市	0.25			6.10		0.50
西多摩				3.25		
南多摩				3.71		
町田				3.11		
多摩立川	0.17			3.46		
多摩府中	0.10			1.10		
多摩小平				3.50		
島しょ				1.50		

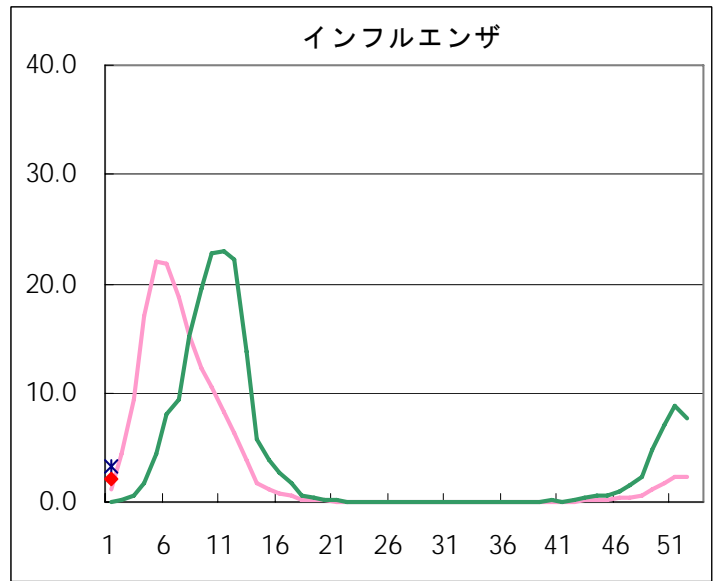
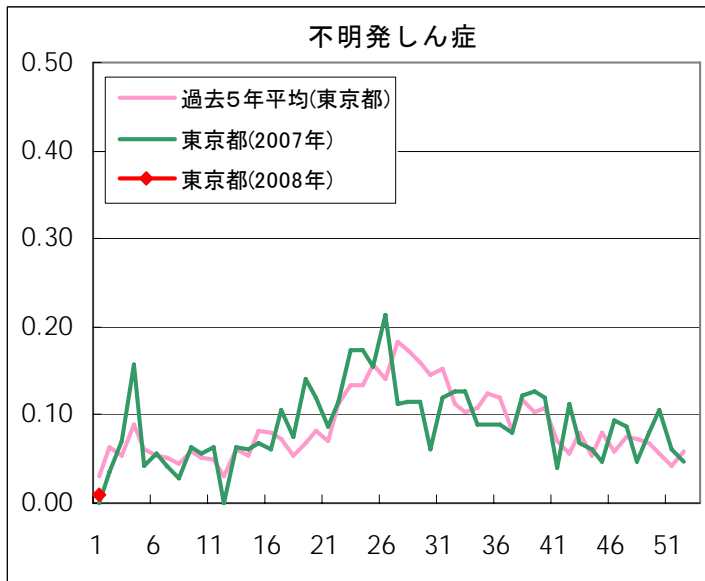
東京都合計	7	1	-	567	-	7
定点当り報告数	0.05	0.01	-	2.20	-	0.20

五類定点把握対象疾患 患者報告数【推移グラフ】 2008年1週現在

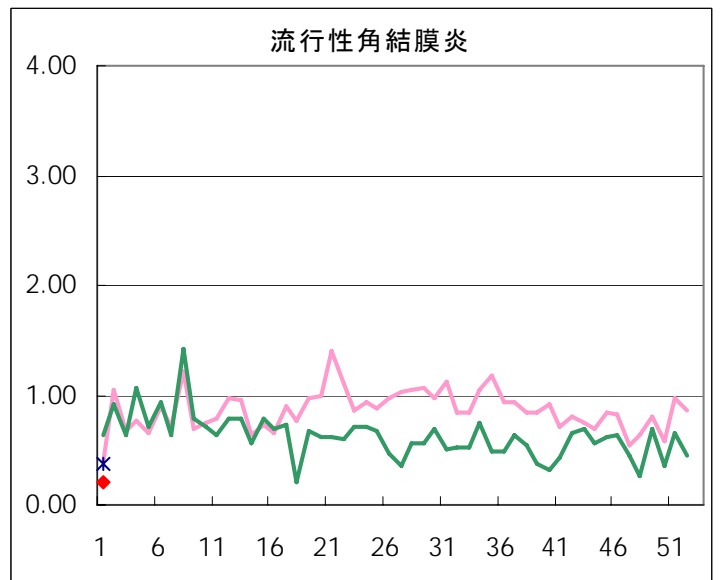
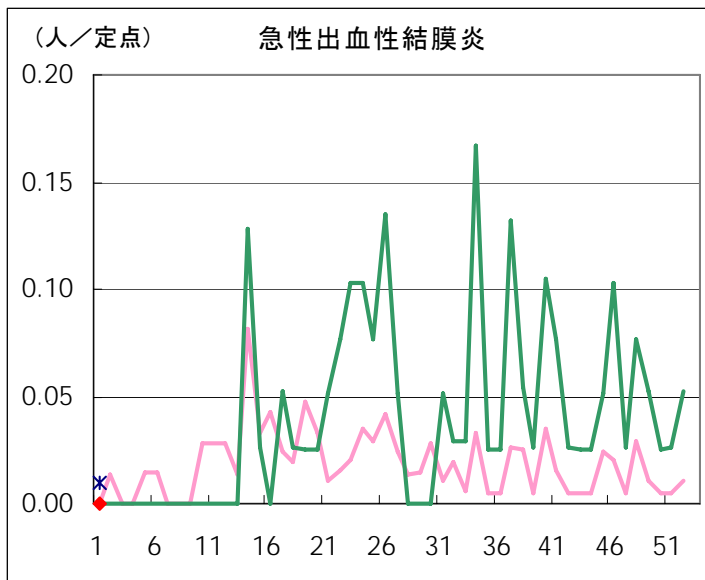
◆ 小児科・インフルエンザ定点



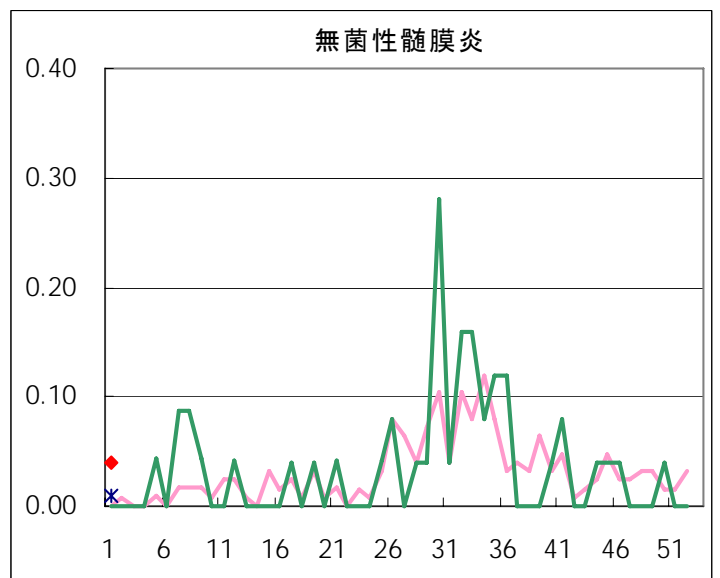
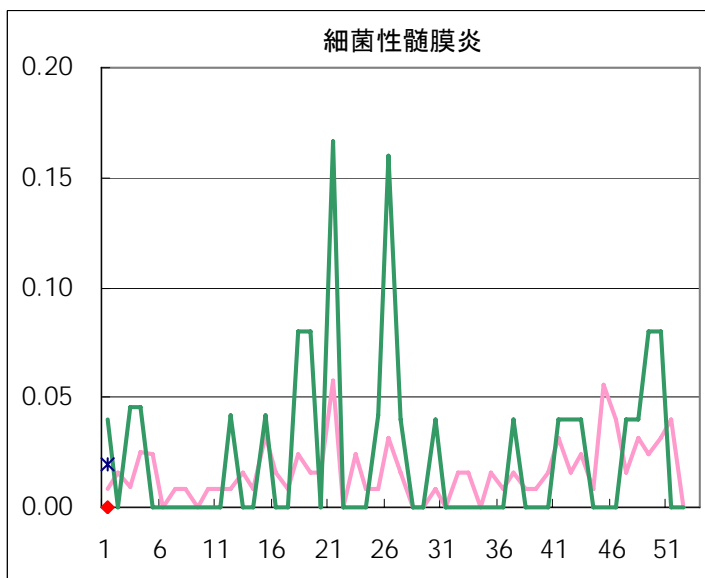


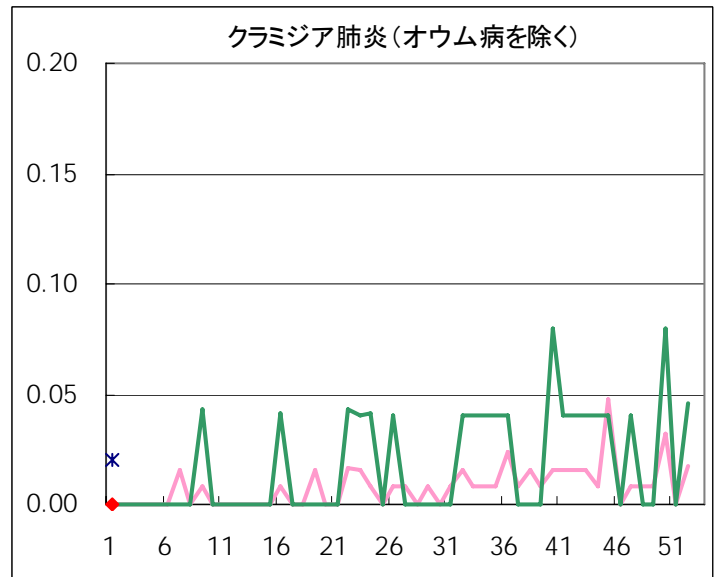
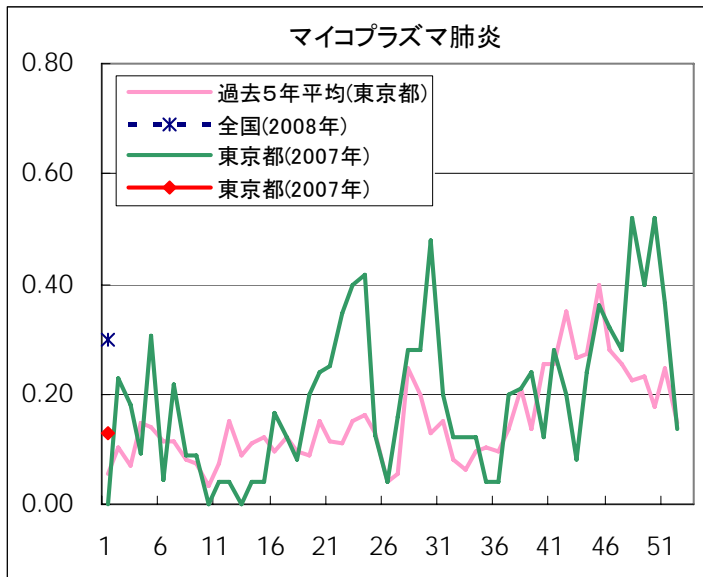


◆ 眼科定点



◆ 基幹定点





疾患別の定点医療機関数(週単位報告分)			
定点種別	疾患	定点医療機関数	報告医療機関数
インフルエンザ	インフルエンザ	290	286
眼科	急性出血性結膜炎	39	38
	流行性角結膜炎		
基幹	細菌性髄膜炎	25	22
	無菌性髄膜炎		
	マイコプラズマ肺炎		
	クラミジア肺炎		
成人麻しん			
小児科	上記を除く疾病	150	149

定点医療機関からのコメント

◇インフルエンザに関するコメント

各定点医療機関から、迅速診断キットを用いた検査の結果に関わるコメントをいただきましたので、コメントのあった医療機関ごとに下表にまとめました。

管轄保健所名	インフルエンザ 迅速診断結果		定点医療機関から報告のあった患者に関するコメント
	A	B	
みなと	1	1	
墨田区	2		
品川区	1 1		
大田区	1 1 2 4		
中野区	3 2		患者8名のうち1名はA型、B型の同時感染者。
池袋	2		
板橋区	2		
足立	3		
西多摩	8 6 3		
多摩立川	2		
多摩小平	6 14 5	1	患者6名。やや下火になってきたでしょうか。
八王子市	7 3 8 1 1 14 11	1	B型1名は4歳男児。